

## 平成30年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	大村市立中央小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0957)53-2046			氏名	牛嶋 理孝
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	交通法規の遵守, 暴言の禁止, 公金等の不正処理の防止			
職員会議において, 校長が服務規律の徹底を指示した。 ○酒宴を設ける場合, 参加者の帰宅手段及び翌朝の通勤手段を確認すること。 ○交通事故発生の場合は, 被害・加害に関わらず直ちに管理職に連絡すること。 ○感情に任せて怒鳴り散らす暴言は言葉の暴力であり, 絶対に許されないこと。 ○現金は残置しない。					
取組状況チェックリスト					
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
不祥事根絶に向けた職員一人一人の意識が維持・継続されているか, 「自分自身の心構え」や「職場の連帯強化」の状況を確認することができた。					
8月	実施テーマ	情報セキュリティ対策の徹底			
職員会議において, 校長が「30 教義第 136 号/情報セキュリティ対策の徹底について」「30 教義第 232 号/教職員の綱紀の保持について」の通知を基に指導を行った。 ○児童, 保護者及び教職員の個人情報等を含む情報資産については, 学校外に持ち出さないこと。 ○業務上の理由により個人情報等を含む情報資産の持ち出し・送付を行う場合は, 必ず校長の許可を得ること。 ○電子データを持ち出す際には必ず暗号化を行うとともに, 漏えいへの防止対策に特段の注意を払うこと。 ○SNSの使用については, 教職員としての信頼を失墜させることがないように, 節度ある利用を心がけること。					
取組状況チェックリスト					
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
個人情報の取り扱いについて再度全職員で共通理解するとともに, 不祥事につながる行為については互いに指摘し合えるような職場づくりに努めることを確認した。					
12月	実施テーマ	教職員の服務			
職員会議において, 校長が「30 教義 373 号/冬季休業日における教職員の服務及び学校管理について」の通知を基に指導を行った。 ○体罰は違法行為であるのみならず, 児童の心身に深刻な影響を与え, 学校への信頼を著しく失墜させる行為であること。 ○公務中・公務外を問わず, 交通法規を遵守し常に安全運転に心がけること。 ○セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントは絶対に許されないこと。 ○現金は残置しない。休業前までの処理は早めに済ませ, やむをえず公金が未処理になる可能性がある場合は管理職に指示を求めること。 ○教職員及び保護者との間で, 歳暮その他の贈答等は慎むこと。					
取組状況チェックリスト					
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					

<b>取組の評価・改善点</b>	
使命感・倫理観に欠ける不祥事は、教職員や学校に対する信頼を大きく揺るがすことを再確認し、各自が危機管理能力を高めようとする意識をもつことができた。	
<b>2 服務規律委員会</b>	
<b>委員会名</b>	服務規律委員会
<b>構成員</b>	所属内委員（10名 構成員：校長，教頭，教務主任，学年主任，養護教諭） 外部委員（5名 役職等：PTA会長，学校評議員）
<b>活動内容 （主なもの）</b>	服務規律委員会においては、職員自らが服務の遵守に真摯に向き合うよう、各服務規律強化月間の取組内容やテーマ等について自由に意見を出し合っている。外部委員に対しては、学校評議員会や学校支援会議の折に服務規律強化月間の取組状況を報告し、その場で助言をいただいている。
	<b>活動内容の評価・改善点</b> 本校の不祥事根絶に向けた取組を外部にも発信することで、保護者や地域住民の学校・職員に対する理解・信頼が増し、良好な関係が維持できている。
<b>3 年間を通しての計画の達成状況</b>	
<b>年間を通しての取組状況チェックリスト</b>	
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
<b>年間を通しての取組の評価・改善点</b>	
<b>【評価】</b> 目指す教師像として「人間性豊かで、信頼と尊敬を得られる教師」を合い言葉に、職員が一致協力し、お互いに声を掛け合い、服務と規律の遵守に努めるような雰囲気づくりを目指してきた。今年度、本校における不祥事案の発生はなく、目標を達成できている。	
<b>【改善点】</b> ボトムアップ型研修会の実施	
<b>■ 管理職員による職員に対する指導状況</b> （不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。）	
<b>① 指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年8月1日）</b> 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） 校長が「30教義第232号／教職員の綱紀の保持について」の通知を基に指導を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童及び教職員の個人情報等を含む情報資産については学校外に持ち出さないこと。</li> <li>・業務上の理由により個人情報等を含む情報資産の持ち出しや送付を行う場合は、必ず校長の許可を得ること。</li> </ul>	
<b>② 指導年月日：平成30年10月18日（通知日：平成30年10月12日）</b> 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） 校長が「30教義第347号／教職員の綱紀の保持について」の通知を基に指導を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務時間の内外を問わず教職員としての責任と義務を負うことを強く自覚すること。</li> <li>・同僚性のある働きやすい職場づくりに努めること。</li> </ul>	
資料添付	有 ・ 